

韓国の新しい聖歌集『성가(ソング)』 ～作曲家イ・コニョン氏を迎えて～

(2015年)

日本賛美歌学会 関西支部では2015年、ドイツからカトリックの新聖歌集 (Gotteslob 2013年) の編纂に尽力した A. フランツ氏を迎え、カトリックだけでなく教派を超えたドイツでの賛美の取り組みを学ぶことができました。本年は、韓国を代表する作曲家でもあり教会音楽家であるイ・コニョン氏を迎えます。氏は、大韓聖公会歌集編纂委員長として新しい韓国の聖歌集「ソング」(2015年)の編纂に携わっておられます。今回アジアや韓国の賛美歌事情などの講演及び、日本賛美歌学会で「ソング」から抜粋編集した小歌集をもちいてその内容を分かち合います。

参加はどなたでもできますので、ぜひこの機会にお集まりください。

講師プロフィール

イ・コニョン (李建鏞) 氏
現代の韓国を代表する作曲家。ソウル国際大学の音楽芸術学校で作曲を学び、フランクフルト音楽大学でH.W. ツィマーマンに師事。1993年韓国芸術大学の作曲科教授、2005年学長を務める。大韓聖公会のソウル大聖堂の音楽監督でもあり、大韓聖公会聖歌改編委員として『ソング』編纂にも尽力し、アジアの教会音楽家としても世界的に知られている。2018年カナタペリー大主教提供のトマス・クランマー賞を受賞。



イ・コニョン (李建鏞) 氏

日本賛美歌学会
第18回大会

日時：9月8日【土】9：30-17：30

会場：立教大学 池袋キャンパス 諸聖徒礼拝堂

日時：2018年 9月15日 (土) 14:00～17:30
開場13:00

場所：日本聖公会 奈良基督教会 (奈良市登大路町45)

参加費：1,500円、歌集代1,000円

一般の方は1,800円

講演：イ・コニョン氏

「韓国の新しい聖歌集『성가(ソング)』2015年」

当日のオプション：午前11時 奈良基督教会聖堂入口 集合

奈良基督教会は、国の重要文化財に指定された、珍しい日本建築による教会です。今回特別に聖堂内を案内させていただきます。またパイプオルガンの試奏(ボッシュ社I9ストップ)や、近隣の興福寺、猿沢池などの散策も行えます。奈良の魅力を存分にお楽しみください。尚、準備の都合上、事前のお申込みをお願いいたします。
◎申込み必切：9/13(木)

担当：内海由美子 関西支部専用メール：kansai@hymn-soc.jp



会場へのアクセス

近鉄奈良駅2番、または3番出口より
東向商店街(アーケードつき商店街)に
入って、徒歩約3分です。

◀日本聖公会 奈良基督教会 外観

